

こんにちは 議会です

- 定例会報告……………P2
- 市政を問う（一般質問）……………P4
- 追跡 あの質問、どうなったの？……………P11
- 委員会活動報告……………P12
- （特集）麵彩工房 ふる里……………P14
- 街のホットニュース……………P16

 紀の川市議会だより
平成26年〔2014〕8月1日発行 **No.30**



こびつと植えよう!

(川原小学校)

平成26年第2回定例会

平成26年第2回定例会は、6月6日から6月27日までの22日間の会期で開かれました。本定例会には、委員会提出議案を含む25件の議案が提出され慎重に審議した結果、すべて原案のとおり同意・可決しました。

また、一般質問では11名の議員が登壇し、当面の行政課題を質しました。

主な議決事項

- ・ 専決処分の承認を求めることについて (4件)
- ・ 人権擁護委員候補者の推薦について (2件)
- ・ 最上、神田、市場、元財産区管理委員の選任について
- ・ 調月財産区管理委員の選任について (7件)
- ・ 平成26年度紀の川市調月財産区特別会計補正予算(第1号)について
- ・ 訴えの提起について
- ・ 紀の川市道路線の認定・廃止について (2件)

工事請負契約の締結について

- ・ 麻生津簡易水道区域拡張(その1)工事 契約金額 407,592,000 円
- ・ 市道調月三和線道路新設改良その3工事 契約金額 699,732,000 円
- ・ 市道調月三和線道路新設改良その4工事 契約金額 456,512,760 円
- ・ 竜門小学校校舎等改築工事 契約金額 1,150,794,000 円

平成26年度紀の川市一般会計補正予算(第1号) (補正額 8千176万6千円)

農業振興団体活動支援事業 (126万9千円)

耕作放棄地を市民参加型スマートファームとして活用し、農業の再生から芋の栽培、発電を体験し、農業とエネルギーの問題を学ぶことで市民交流による地域農業の活性化をはかる。



空中栽培装置にイモ苗を植え付ける

就学支援体制構築事業 (349万5千円)

早期支援コーディネーターを2名雇用し、管内の園児に関する情報収集や保護者への就学相談を行い、就学指導や小学校段階へと活用できる個別の教育支援計画を作成する。また、保育士・幼稚園教諭の特別支援教育研修の実施や保護者向け啓発リーフレットを配布する。

紀の川市税条例の一部改正について

○ 軽自動車税の見直し（平成27年度から）

	改正前		改正後	引き上げ率
四輪の自家用乗用車	7,200円	⇒	10,800円	1.5倍
四輪の自家用貨物車	4,000円	⇒	5,000円	1.25倍
原動機付自転車（50cc以下）	1,000円	⇒	2,000円	1.5倍 （最低2,000円）
原動機付自転車（50cc超～90cc以下）	1,200円	⇒	2,000円	
軽二輪（125cc超～250cc以下）	2,400円	⇒	3,600円	1.25倍
農耕作業用（バインダー、稲刈り機等）	1,600円	⇒	2,000円	
その他のもの（フォークリフト等）	4,700円	⇒	5,900円	

ただし、軽四輪等の税率の引き上げは、平成27年度以降に新規取得した分に限る。

農耕作業用の車にも ナンバーをつけましょう！



意見書

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

（要旨）

ウイルス性肝炎が重篤化した肝硬変・肝がん患者は、高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困難をきたしています。

また、肝硬変を中心とする肝疾患も身体障害者福祉法上の障害認定（障害者手帳）の対象とされてはいるものの、医学上の認定基準がきわめて厳しいため、亡くなる直前でなければ認定されないといった実態が報告されています。

よって、国においては、肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成を含む生活支援について、新たな具体的措置を早急に講じるよう強く求めるものである。

（提出先）

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣

可決【全員賛成】

☆ 世間をお騒がせの話題に注目！ ☆

世間では、政務活動費の取り扱いが問題となっておりますが、当市議会では、合併当初から政務活動費はありません。

いっぱん質問

市政を問う

森田 幾久 議員

- 紀の川市の今後

船木 孝明 議員

- 農業問題について
- 太陽光発電（メガソーラー）について
- 子ども子育て支援事業計画について

大谷さつき 議員

- 生涯学習関係施設の使用料を納付し易く
- 「おもてなしトイレ」を増やして

並松 八重 議員

- 防災行政無線の難聴対策について
- 移動式赤ちゃんの駅導入について

榎本 喜之 議員

- 備品・機材の管理について
- 消防器具の盗難対策について

坂本 康隆 議員

- 住民票等の第三者取得に係る「本人通知制度」について
- 民間事業者等との災害協定について

太田加寿也 議員

- 紀の川市も「2040年消滅可能性都市」に入っているが、紀の川市として今後の取り組みについて
- 紀の川市の未来を支える子どもや若者を育てる教育環境の整備について

仲谷 妙子 議員

- 水害対策について

石井 仁 議員

- 介護保険制度について
- 生活つなぎ資金貸付事業の創設について

西川 泰弘 議員

- 市内の学校（小学校）には二学期制と三学期制のところがあるが、今後どうするのか
- 今後、基幹産業である紀の川市の農業の振興について

中尾太久也 議員

- 地域のコミュニティ対策について

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。（TEL 0736-77-0860）



森田 幾久 議員

問 合併特例債が間もなく終了するなかでの今後の財政見込みは。

答 総務部長

起債の償還額のピークは、平成28年度で約50億円である。

普通交付税の特例措置が、平成28年度以降に減額し、平成32年度に終了することでも多額の一般財源が減少する見込みである。

借金返済のピーク!

問

市有地財産の活用及び売却について、公売しても売れない現状から、財源確保のためにも、公売価格を下げての売却を考慮しては。

また、粉河支所の方

問の活用見込みのある粉河分庁舎用地を住宅用地にするか、ビジネスホテル業界へ無償で貸しては。

答 市長・総務部長

公売については、参加者がいない場合は、再度入札を行う予定であるが、次も参加者がいない場合、最低公売価格の再検討や他の方法での売却も含め柔軟な対応をしていく。

粉河分庁舎用地は、有効活用プランを検討できる可能性があるため、粉河支所の在り方の検討を進めていく段階で協議していく。活用方法がないと決定すれば、売却も検討していく。

ふるさと

問

紀の川市特産物のPRを兼ねた、ふるさと納税の取組みによる財源確保を考慮しては。

答 総務部長

例えば、1万円の寄付をした場合、所得税・



特産品のひとつ「桃」

市民税の税額控除額8千円を差し引くと、寄付をされた方の負担が2千円となることから、全国的には、2千円以上の特産品を贈るなどして、特典により寄付を募っているのが現状である。

財源確保のほか、この制度を利用し、当市の魅力を発信するという意味で、観光・商工一体となった市づくりに関係する部局、機関と協議していく。

市の農業対策は

問

農業の後継者不足と耕作放棄地が増えているが、今後の対策は。

答 農林商工部長

農業就業人口は年々減少し、特に中山間地域においては、今後5〜10年先を考えるとかなり厳しくなると予想される。

これ以上耕作放棄地を増やさないために、就農希望者との相談業務や農業後継者の育成を市と地域が一体となり行い、また青年就農給付金などの補助金を最大限活用し、全力を上げて耕作放棄地解消に取り組む。

問

太陽光発電を

原発事故以来話題となっている太陽光発電を農地や市が所有しているごみ焼却場跡などの遊休地に設置しては。

答 農業委員会事務局長

一種農地への太陽光発電の設置は、現状では原則許可できない。

営農しながらその農地の上の空間への発電設備の設置は、三年更新の一時転用が可能だが、更新時に収獲量の減少割合など、継続許可の可否が判断され、ハードルが高く、リスクも高いと考える。

答

市民部長

来年11月に紀の海広域ごみ処理施設が稼働すれば、市内の各ごみ処理施設は解体撤去することになる。

貴桃クリーンセンターや粉河クリーンセンター跡に太陽光発電を設置するとすると、山間部のため日照時間が問題となり採算性に乏しい。他の有効利用に関係機関と協議していく。



船木 孝明 議員

設置前に、固定資産税・相続税の将来負担も合わせて、十分調査・検討が必要である。



メガソーラー



大谷さつき 議員

使用料を納付しやすく

問 生涯学習関係施設では、学習を通じて、多くの方が交流している。市民サービスの向上のために、施設先の申込み時に使用料を窓口払いまたはコンビニ払いにできないのか。

答 コンビニ払いは便利だが、収納システムの構築が必要となり、保守点検などに多額の経費がかかる。

利便性を考慮し、本年4月1日から窓口払いができるので、今後周知徹底する。

無人駅にもトイレを

問 県の「おもてなしトイレ大作戦」の一つとして、地域からの要望により、和歌山電鐵賞志川線の「大池遊園駅」前に快適なトイレが完成した。

JR和歌山線無人駅の下井阪・紀伊長田駅にはトイレがなく、設置要望がある。

また、一日の乗降客が市内で一番多い粉河駅のトイレは老朽化している。

来年開催の紀の国わかやま国体のソフトボール会場に近く、多くの利用客が見込まれるなか、早急に改修しては。

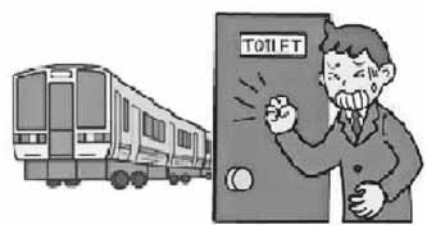
答 JR和歌山線では、トイレ付電車を運行しているため、無人駅へのトイレ設置計画はないが、今後駅環境を整えるべく、引き続き県と連携してJRに要望していく。

粉河駅構内のトイレ改修は、来年の国体の開

催し間に合つよつに本年度から改修を行うとJRから聞いている。

答 市長

「和歌山線活性化対策委員会」の会長として、無人駅へのトイレの設置実現に今後とも県企画部とも相談し、検討していく。



おもてなしトイレの増設を！

無線放送の難聴対策は



並松 八重 議員

問 防災行政無線が聞こえないお宅に対して、戸別受信機が配布されているが、デジタル化に移行すれば使えなくなる。デジタル用の戸別受信機を全戸配布する費用に比べれば、自動応答サービスの導入が安価である。そのサービスを導入する際にはフリーダイヤル方式を検討すべきでは。

答 デジタル化について、本年度から基本設計を実施し、平成34年10月までに新規格の設備に更新していくので、自動応答サービスの導入は、デジタル化の際に導入することが適切、効率的である。

問 想定外の災害の発生に備え、早急に防災行政無線デジタル化を進め、自動応答サービス導入で市民が正確な情報の共有を。

答 市長

デジタル化については国の方針等で遅れている状況だが、着実にデジタル化を進めながら、自動応答サービスの導入についても検討していきたい。

子育て家族を支えよう

問 子育て支援として乳幼児をもつ家族が安心して外出できる環境作りの為、野外でのイベント等で利用可能な移動式赤ちゃんの駅無料貸出しをしては。

答 保健福祉部長

住民の方からの要望もなく、今ある施設で対応できている。移動式赤ちゃんの駅は空調管理ができない欠点があり、野外でのイベント等には空調がある車を用意して対応しているが、市民のニーズ等を調査して対応していく。



移動式赤ちゃんの駅



榎本 喜之 議員

無駄なく管理

問

市が所有している備品・機材がたくさんあり、無駄になっていないか。備品や機材を一括管理し、日頃のメンテナンス、管理をする部署を設置すれば、経費削減が可能では。

答

総務部長

備品・機材は、所管する課で管理し、そのデータについては管財課で管理を行っている。新庁舎開庁に伴い、共有化が進んできていると考えるが、より効果的、効率的な方法に向け調査研究する。

問

実行委員会管理備品なども多数あるのでは。倉庫が足りないのなら、

大型の倉庫の建設をしては。

答

総務部長

管財課の把握していない資機材も多数あり、関係各課と協議調整する。倉庫建設は、その中で必要性を判断する。

問

市において、消火栓ボックス内の消防器具の盗難の現状と被害額は。また、盗難防止対策は。

答

総務部長

5月末日現在、消防用ノズル191本などが被害にあい、被害額として12万5千800円となっている。

被害届の提出を行い、消防団によるホースと消防用ノズルの結合や、職員による早朝パトロール、一部には防犯ブザーの設置などの対策をしている。



防犯ブザー付消火栓ボックス

問

扉を開けるとピンが抜け、音が鳴る防犯ブザーなら安価で効果的では。全国的に多発している盗難事件でもあるので、他府県、他市町村の対策を調べ、早急に研究しては。

答

総務部長

消火栓ボックスに鍵をかけるわけにもいかず苦慮している。若出署との連携強化、市民への情報提供の依頼、防犯カメラの増設などを考えている。防犯ブザーを取り付け、近隣住民の協力を得るのも効果的だと思う。

答

市長

火災時には無くてもならない道具である。換金場所の追究も含め警察にもお願いしよう。

窓口・不正請求に要注意

問

住民票等の虚偽の代理不正取得の抑止をはかる本人通知制度の導入後の状況、より実効性のある通知制度にするための活動は、どう考えているのか。

答

市民部長

平成25年4月より実施、平成26年5月末で10名の登録と7件の通知がある。

不正取得の発覚はなく、本人通知の周知は広報「紀の川」6月号にも掲載している。

登録者が大変少ない状況なので、あらゆる機会を通じ周知啓発に努めていきたい。

問

マイナンバー導入で住民票戸籍等手続きや各種システムの变化と今後の進め方は。

答

企画部長

マイナンバー制度により添付書類等が省略できる。

平成28年1月から個人番号の利用が開始、平成29年1月から国の機関、7月をめどに地方公共団体に連携される。

円滑な運用に向けて取り組む。

問

民間災害協定の締結状況は。

答

総務部長

災害物資の調達などは、JAなど14企業や団体と協定締結、医療救護や医薬品は、那賀医師会など3団体と締結している。

進む民間との災害協定

問

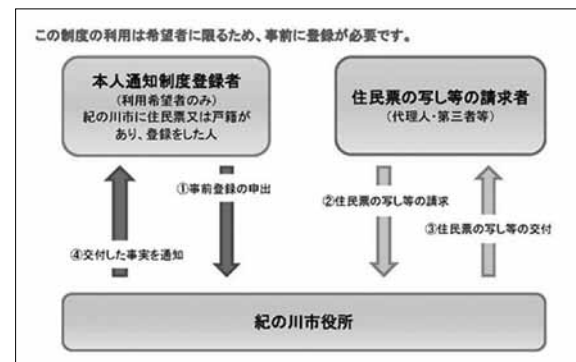
実際に災害発生の際に、協定とおり対応できるのか、再確認が必要では。

答

総務部長

協定内容の再確認や見直しは、可能なものは毎年実施している。

当市防災総合訓練を通じ、実証するとともに、協定が有効に機能するよう随時見直ししよう。





太田加寿也 議員

人口減少に歯止めを!

問

合併時の人口に対し4千人以上減少し、なお減り続けている状況にどう取り組んでいくのか。

答 企画部長

国の人口減少が進むなか、本市も歯止めをかけることは難しいが、将来人口を7万人と設定し、「いきいきと力を合わせたまちづくり」夢あふれる紀の川市」実現を目指し、子育て支援、高齢者の生活支援策、また若者たちが住みたいと思える教育・子育て・住宅環境整備など、様々な事業を展開している。

また、リニューアルしたHPやフェイスブックなどを最大限に活用し、当市の魅力を全国に発信

ついで。

問

当市の観光・産業の宣伝塔として「道の駅」を設置しては。

答 農林商工部長

京奈和道の開通が地域の産業振興の起爆剤になると考えるが、反面、国道24号沿いは交通量減などの影響による商工業環境の悪化を危惧している。

「道の駅」の設置は、当市のあらゆる産業や観光への大きなインパクトになると認識しているが、機能を発揮するには、常に利用者の立場で快適に使用できる環境の維持管理が必要という課題もある。

問

耐震補強を済ませた校舎以外の施設や設備は、改修や安全対策がなされているか。

答 教育部長

現在、耐震補強を最優先で実施しており、次に市民の避難場所となる

学校教育環境の整備を

る。

体育館の耐震化を進める計画である。

トイレの改修、

遊具の補修点検、

消耗品費の確保などについては、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう予算の有効的な配分に努めているが、要望も多い

ため学校現場に向き、緊急性の高いところから実施している。



さびて危険な遊具



仲谷 妙子 議員

問

市内の樋門樋管と排水機場の状況・メンテナンス、また最近の水害の状況とその対応は。

答 総務部長

国交省管理樋門は30ヶ所、市管理樋門は9ヶ所あり、国交省管理樋門は市が国から管理委託を受け、市管理樋門は、市が直接2名ないし3名の方に操作を委託している。排水機場は、桃山管内に4ヶ所、那賀管内に3ヶ所あり、操作については地元消防団に委託し、メンテナンスは、7ヶ所全部を専門の業者に委託しており、年1回出水期前に保守点検をしている。昨年の9月15日から16日の台風による浸水の際には、避難所を開設し、28世帯が避難した。

問

排水機場の今後の計画は。

答 農林商工部長

国営総合農地防災事業で緊急性の高い箇所より順次施工していく。丸栖排水機場、中貴志排水機場が新たに設置される計画である。

問

紀の川と貴志川の水位が高くなった時、根本的な紀の川の治水対策は。

答 建設部長

紀の川上流の大滝ダム等により洪水調整をしている状況である。流下能力を高める方策は、言うまでもなく狭窄部対策として岩出井堰の改修が根本的な解消だと思つ。国交省では既に調査員が予算化され、事業実施に向けた取り組みがされている。

答

市長

岩出井堰の改修が一番だと思う。現在、国交省・農水省に要望中である。

平成27年度は設計に取り組んでもらえるようにしたい。



水害にあった調月地区

安心の高齢期に

問

国会で「医療・介護総合推進法」が審議されている。介護保険事業への影響は。

答

保健福祉部長

特別養護老人ホームの入所要件を要介護3以上に制限することについて、改正案では、特養以外での生活が著しく困難な場合には、入所を認めることが適当、とされており、特に影響があるとは考えていない。

要支援の訪問介護と通所介護を保険給付から外し、市町村の地域支援事業とすることについては、上限額が設定されており、今までのサービスマンがすべて補えらるるか懸念している。平成29年度までに協議していきたい。

問

今後市町村の裁量にゆだねられる部分が増え、市町村によって受けられるサービスが異なるという事態が広がっている。どう安心して送れる高齢期にするのか。

答

市長

利用者への負担増、保険者である市の財政負担増は避けることができないと思う。今日まで続けてきた介護保険制度を持続していくことが先決ではないか。市町村が担当していくことになると色々な弊害が出てくると思う。福祉の後退にならないように、市長会等で市町村の意見を国に伝えていきたい。



急な困窮への支援を

問

独自の制度として、生活の安定や福祉の増進を目的に、一時的な困窮に対する住民への貸付事業を実施している自治体もある。同様の制度を創設しては。

答

保健福祉部長

独自制度のあるところでは、償還が確実に見込める場合等の審査要件があり、連帯保証人が必要で、生活困窮状態の改善につながるものとは一概に言えない。

問

市内の小学校には、一学期制と二学期制のところがあるが、その現状を教育委員会はどのように考えているのか。

答

教育部長

二つの制度には、メリットとデメリットがある。しかしメリットは生

かし、デメリットについては、各学校の工夫、改善によって解消され、混乱はないと認識している。

問

すでに合併してから8年あまり経過した。どちらの制度にするにしても、そろそろ教育委員会でも議論を始めてもいいのではないか。(教職員を含めた意識改革のためにも)

答

教育長

頭・体・心のバランスの取れた総合的な将来の教育の姿を求めて、広く意見を聞きたい。その中の一つとして、学期制についても考えていきたい。

問

国の農業施策の目玉である「農地中間管理機構の創設」は当市の農業振興につながるか。

答

農林商工部長

従来から実施している農業者公社の「土地保有合理化事業」や、市がJAと連携して行っている「農地利用集積円滑化事業」とあまり変わらない。本市の農業振興施策を進める上で、抜本的な改革になるか、という点においては懐疑的な制度と言わざるを得ない。

問

農業振興はほ場整備から

現在の国の農業施策だけに頼らず、遅れている「ほ場整備」に取り組む必要があるのではないかと。

答

市長

農業振興のためにも、都市的な土地利用の調整をはかるうえで、ほ場整備には取り組んでいかなければならない。



石井 仁 議員



西川 泰弘 議員



北山地区のほ場整備



中尾太久也 議員

コミュニティの充実を!!

問

中山間地域における地域コミュニティ対策は。

答

企画部長

中山間地域では、国・県の補助金、合併特例債、辺地債などを活用し、過疎地域の自立促進、振興、活性化等の事業に取り組み、対策を行っている。

「過疎地域に活力を与えることや、人口減少時代に対応する準備を整えること」を重点としている。

地域に残って次代を担おうとする若者にチャンスと希望を与え、将来にわたってその地域に住み、安心して子育てができるような施策を実施する。

ボランティアとの連携を

問

若者を引きつける地域づくりへの取り組みは。

答

企画部長

若者、特に子育て世代の定住者が増加すれば、地域コミュニティは確実に活性化される。そのため子育てのしやすい環境の整備を図るとともに、市内10ヶ所で学童保育を実施している。

また総合的なスポーツレクリエーションの拠点施設として打田スポーツ公園の整備や青洲の里公園内に大型遊具を設置し、子育て世代に魅力ある街づくりを推進していく。

問

地域の事情にあった福祉の取り組みは。

答

企画部長

災害時等に対応すべく緊急通報体制の整備や要援護者リストの作成など、各種支援事業を実施しながら各地域に「見守

り隊」のような組織づくりを充実し、福祉活動や住民サービスの向上をはかる。

答

保健福祉部長

社会福祉協議会や民生委員児童委員会との連携、さらにはボランティアや民間団体が活動しやすい条件を整備し、地域の人たちがお互いに支え合い助け合える、安心して暮らせる街づくりに取り組む。



虚礼廃止にご理解・ご協力を!

市議会では、公職選挙法に基づき、虚礼を廃止した議員活動を行っています。

具体的には、次のような項目です。市民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

- ◆冠婚葬祭、慶事、見舞いおよび各種行事等における寄付行為の禁止（本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く）
- ◆あいさつ状の禁止
- ◆議員名、議員団体および会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
- ◆中元やお歳暮の贈答はしない
- ◆お祝い・おくやみ電報等は出さない（親戚・友人は除く）

議会を傍聴してみませんか

市議会の定例会は、3・6・9・12月の年4回開催されています。

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

市民の皆さんが選んだ議員の活動状況や、市政の内容を知るためにもぜひ傍聴にお越しください。

【傍聴手続き】

傍聴を希望される方は、当日受付で住所・氏名を記入していただき、入場してください。（本会議の傍聴定員は、30人）

【受付場所】

本庁舎6階 議会事務局

日程など、詳しいことは、
議会事務局（0736 - 77 - 0860）まで
お問い合わせください。

追跡 ちょっとおしえて! あの質問、どうなったの?!

フェイスブックは無料
「いいね!」でPR 拡大

SNS（ソーシャルネットワークサービス）
フェイスブックの活用はどのように考えるか。

平成 25 年 9 月議会 森田 幾久 議員

答弁

市としては、広報紀の川とホームページを
主とした情報発信の充実をはかりながら、
SNS の活用を実施に向けて検討していく。

その後

「いいね!」で ファンを増やす

平成 26 年 4 月から紀の川市公式フェイスブック
を開始しました。紀の川市のタイムリーな話題を投
稿し、ユーザーに「いいね!」を押してもらうこと
で紀の川市を広く市内外に PR できます。観光や行
政情報だけではなく、ちょっとしたまちの話題など
も発信していきます。アカウント登録がなくても閲
覧可能ですので、ぜひご覧ください。



防犯カメラで抑止力を

駅前や学校周辺などの公共施設に、犯罪抑
止効果がある防犯カメラを設置できないのか。

平成 25 年 6 月議会 亀岡 雅文 議員

答弁

犯罪件数の多い場所に設置を検討する。

その後

「カメラは見ている!!」

平成 26 年度に、自転車盗が多発している下井阪
駅に防犯カメラを設置予定です。

現在、複数業者と打ち合わせ等行い、設置する防
犯カメラの規格や使用方法等について協議中です。

また、「紀の川市防犯カメラの設置及び管理運用
に関する要綱」も併行して検討中です。



委員会活動報告



各委員会では、議案の審査だけでなく、各委員会に付託された市民生活に深く関ることについて議会の開会・閉会にかかわらず調査研究を行っています。最近の活動状況についてお知らせします。

総務文教常任委員会

- ・ 河南学校給食センターについて（4月11日）
建設中の河南学校給食センターを現地調査。
また、現地調査終了後は、「調理配送業務委託の業者選定方法」「センター完成後の運営方法」について、調査を行いました。特に、センターの運営方法については、市と委託業者との業務分担について聞き取りを行いました。
- ・ 旧貴志川分庁舎の活用方法について（4月17日）
旧貴志川分庁舎整備事業については、平成26年第1回定例会において、
①現貴志川支所を含めた総合的な活用方法を検討すること。
②図書館再編については、2館それぞれの役割・機能を十分検討すること。
などの附帯決議を行いました。
今回は、この決議を踏まえ、再度計画内容の調査を行いました。



河南学校給食センター建設現場を視察

厚生常任委員会



- ・ 学童保育について（4月30日）
学童保育の現状を把握するため、「太陽の子」（紀の川市打田）、「あらかわ放課後児童クラブ」（紀の川市桃山町市場）、「こどもくらぶ」（紀の川市貴志川町上野山）を視察しました。
- ・ 麻生津簡易水道区域拡張工事（鞆淵・細野）の概要について（5月21日）

産業建設常任委員会・総務文教常任委員会連合審査会

- ・ 都市公園（市民公園）整備事業について（5月15日）
市民の新たなスポーツレクリエーションの拠点施設となる市民体育館の建設工事がいよいよ始まりました。体育館は、平成27年に開催される「紀の国わかやま国体」のハンドボール競技の会場として使用されます。また、市民体育館の建設に続き、市民プール、ランニングロードなどの整備も行い、事業全体が完了するのは平成27年度中になる見込みです。
当審査会では、当該事業には多額の費用も要することから、将来世代の負担とならないような計画を提案しています。今後とも事業の行方を注視し、引き続き厳しく調査を行います。

👁️ 視察レポート 総務文教常任委員会 7月2日～4日

●佐賀県武雄市
●唐津市
●福岡県春日市

7月2日から4日の3日間、佐賀県武雄市、唐津市、福岡県春日市へ視察研修を行いました。

武雄市では、指定管理者制度を導入し民間企業に管理・運営を委託して運営する図書館について、樋渡市長から同図書館の魅力や導入までの経緯等について説明を受けた後に視察を行いました。

武雄市図書館は本来の本の貸出しのほか、本の販売やCDのレンタル等もっており、また館内にカフェが併設され、コーヒーを飲みながらの読書が可能であるなど、他の市立図書館とは一線を画した図書館でありました。

また、武雄市は学校教育分野においても先進的な取り組みが行われており、タブレット端末を導入した『スマイル授業（武雄式[※]反転授業）』や学習塾のノウハウを学校の授業に取り入れた『官民一体型学校』についての研修も行いました。

次に、唐津市では『公共施設の再編』について研修を行いました。

唐津市は紀の川市同様に近隣9市町村の合併により誕生した自治体であり、同市の旧役場庁舎や廃校になった学校施設等の今後の利用計画について説明を受け、そのあと活発な意見交換を行いました。

次に、春日市では『コミュニティ・スクール』について研修を行いました。

『コミュニティ・スクール』とは、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、一緒に学校づくりを進める仕組みであり、子どもの『生きる力』を育てるためには、学校教育だけでは補えず、家庭教育や地域教育と連携した取り組みが大切であることなどを導入当時の校長より説明を受けました。

※反転授業…従来の復習重視のスタイルから予習重視に『反転』させた授業



武雄市立図書館を視察

「こんにちは議会です」で事例発表！

地域密着で親しまれる広報紙づくりを学ぶため、「第27回近畿市町村広報紙セミナー」を受講しました。

昨年、奨励賞を受賞したことから、「こんにちは議会です」が事例発表となり、議会広報特別委員会の森田委員長（写真 中央）が紀の川市のPRと、「紀の川市議会は政務活動費がないので、記者会見の場でなくてよかった。」と冗談をいれながら、議会広報づくりのコンセプトを発表しました。



日時：7月14日(月)～15日(火)
主催：毎日新聞社
場所：毎日新聞社大阪本社
毎日インテシオ
参加：石脇委員・大谷委員
森田委員長

私たち広報委員も、より一層努力し、「見やすく・読みやすい議会広報」をめざして、また、「最優秀賞」に選ばれるよう頑張っていきますので、ご期待ください。

んばってます!!

麺づくり一筋

『麵彩工房』

ふる里



—創業は何年になりますか？

もともと、うどん屋をやっていたんですが、「麵彩工房ふる里」として創業したのが平成13年です。

—創業のきっかけは？

主人が早くに亡くなったんですが、生存中から粉河寺を中心に街を盛り立てるために「よもぎうどん」を作っていたんです。



Part2

特集

紀の川市でが

ところが、主人が亡くなりどうしようと思ってる時に、J Aの「めっけもん広場」がオープンしてあったのと、麵を作る機械を持ってたことがきっかけでやってみようと思っただんです。

——どのみょうな物を作られていますか？

「和歌山ラーメン」「よもぎうどん」「梅うどん」「わかめうどん」などなのですが、注文に応じて地域の特徴のある麵作りを行っています。あと和菓子も作っていますよ。

以前には、淡路島方面からの依頼で「玉ねぎうどん」を作ったこともあるんですよ。

ヒルナンデス！で全国第5位ナンデス！

——そのなかでも、人気商品はどれになりますか？

「和歌山ラーメン」ですねー

お昼の情報番組「ヒルナンデス！」で、楽天の通販売上全国第5位と紹介されたんです。

一人前からOK

——商品の特徴は？

もちろん醤油とたここ味で、日持ちのする半生麵を使用しています。

一人前から食べられるように、一袋（一人前）でスープもセットになっているんですよ。

——主な卸先はどこになりますか？

J A直売所では、めっけもん広場（紀の川市）・やっちゃん

広場（橋本市）・とれたて広場（海南市）に置かせてもらってるんです。

また、よってって（イオン）・とれとれ市場（白浜）にも置いていますよ。

通販では「楽天」で注文できのみになっています。

そこにしかない物を

——今後の夢や店の展開などをお聞かせください。

今までと同様に地域の物を使って、そこにしかない特徴のある商品を作っていきたいと思っていますね。

鞆洲の黒豆を使っているのうごんも面白いかなと思っていますよ。



取材を受けるオーナーの小河さん(右)
記事は森田委員(左)と竹村委員(中)が担当

ハイ出場!

粉河高校

男子卓球部(27年ぶり 2回目)
女子卓球部(27年ぶり 2回目)
27年振りのアベック出場
一戦必勝でベスト8を目指す!

このたび、高校総体(インターハイ)和歌山県予選が行われ、紀の川市内の粉河高校からは男女ハンドボール部と男女卓球部が、また、貴志川高校からは男女アチエリー部が、それぞれ優勝して男女アベックで全国高校総体に出場することになりました。市内の高校生が頑張ってる姿を「街のほっとニュース」として、特集させて頂くことになりました。

来年行われる、「わかやま国体」への出場も、夢はふくらみます。

めざせー!わかやま国体!



※ 8/5 ~ 8/9 山梨県甲府市で全国総体



スマッシュ!

アベックでインター

貴志川高校

男子アーチェリー部(2年連続 6回目)
女子アーチェリー部(12年ぶり 3回目)

初のアベック出場

男子は上位入賞!
女子は予選突破(16位以上)!



※ 8/1 ~ 8/4
千葉県市原市で全国総体



時速
200キロ!



※ 8/1 ~ 8/7
神奈川県川崎市で全国総体



粉河高校

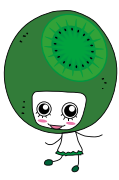
男子ハンドボール部(21年ぶり 3回目)
女子ハンドボール部(5年ぶり 20回目)

33年振りのアベック出場

男子はベスト16!
女子は初戦突破!



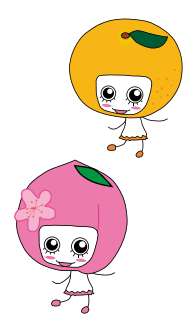
関空でトップセールス(7/7)



那賀地方中学陸上大会(6/3)



大賀ハス(平池)



少年野球夏季大会(6/9)



開設したパークゴルフ場(打田地区)



編集後記

教える人は、同時にその教える人たちから、教えられる存在であります。

例えば学校の先生は、教える子たちから教える知識の十分さと、教え方の不備を教えられています。

市議会議員も、市政に対する知識は、市民の皆さんより少しは多く持って判断しているにしても、市民の皆さんにちゃんと伝えられているのか、十分理解されているのかは常に心しておかなければならないと思います。

私たち議員も昔と同じやり方では、今後ますます厳しくなる地方行政に対応しきれません。

市民の皆さんの声を糧にして成長して行く必要があります。

最近の国政に目を転じると、功を焦るあまりか、一方的で急ぎ過ぎている感じがしてしよつがありません。

(Y・N)